



節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
1	日本製鉄大分	H	△3 - 3	開幕戦は日本製鉄大分との試合となりました。 開幕戦の硬さも見える中で前半を3 - 1で折り返すことが出来ましたが、後半は追加点を奪えずにPKから失点を喫して退場者も出してしまいました。 その直後に同点に追いつかれ3 - 3の引き分けに終わりました。
2	川副クラブ	A	○1 - 0	第2節は川副クラブと対戦し、開始早々にCKから得点を奪うことが出来ましたが、その後は追加点を奪うことが出来ずに1 - 0で試合終了を迎えました。 2戦を終えて、まだまだ課題がありチーム力を高めていかなければいけません。次節に向けて最善の準備をして臨みたいと思います。 最後になりましたが、運営にご尽力頂いた関係各位の皆様にご挨拶申し上げます。
3	KMGホールディングス	H	●1 - 2	ホーム開幕戦となった3節はKMGホールディングスFCとの試合でした。 開幕戦で引き分けてしまったこともあり、勝ち点3を積み上げ続けるしかない状況の中で結果として1 - 2の敗戦を喫してしまいました。 優勝を目指すクラブの監督として非常に大きな責任を感じると共に多くのサポーターや関係者の皆様にご迷惑をおかけして申し訳ない気持ちでいっぱいです。 決定機で確実に得点を奪うこと、苦しい時間帯でも失点をせずに粘り強く戦うことが足りずに今日の結果を招いてしまい、力不足を痛感しています。 何が足りないのかをしっかりと分析し、チーム力を高めていくしか改善の方法はありません。まずは自分自身に矢印を向け、改善を図ります。 沢山のご声援、本当にありがとうございました。運営にご尽力頂いた関係各位の皆様にも感謝申し上げます。
4	FC延岡AGATA	H	○2 - 1	4節は延岡AGATAとの一戦でした。 3試合を終えて、勝ち点4しか取れていない中で絶対に勝利が必要であり、今シーズンのターニングポイントになるゲームと捉えていました。 結果として難しい展開のゲームを2 - 1で勝利することが出来て、嬉しく思います。 怪我人や足を攣る選手が出る中で、本当に選手達が最後までタフに粘り強く戦い、勝利への執念を見せてくれたと思います。 また、選手・スタッフがチームの課題改善やこの試合に勝利する為に取り組んできた事が報われて安堵と感謝の気持ちでいっぱいです。 次節以降も重要な試合が続きますので、修正点の改善を図り、1週間しっかりと準備をして次節に臨みたいと思います。 会場設営や運営など試合開催にご尽力頂いた皆様にご挨拶申し上げます。また、会場でも沢山のご声援を賜りありがとうございました。
5	海邦銀行SC	H	○6 - 0	5節となる海邦銀行SCとの試合は開始早々にコーナーキックから先制点を挙げ、その後に追加点も奪い6 - 0で勝利することが出来ました。 結果として無失点に抑え、複数得点を奪っての勝利となりましたが、課題が出たゲームであったと思います。 カウンターからの得点が少なかった中で、今日はカウンターから得点を奪えたのでその点はポジティブに捉えています。 これからも毎試合が重要な1戦になることは変わらない状況ですので、一喜一憂することなく、最善の準備をして次節に臨みたいと思います。 運営にご尽力頂いた皆様、ありがとうございました。また、会場でご声援を贈って頂いた皆様にも感謝申し上げます。
6	Brew KASHIMA	A	○3 - 1	6節は同じ勝ち点で並ぶBrew KASHIMAとの試合でした。 アウェーゲームの移動と暑さもある中でお互い上位を目指す上で勝ち点3が欲しい事を考えれば簡単な試合にならないことを想定していましたが、その中で結果として3 - 1で勝利する事が出来て良かったです。 内容面では主導権を握って狙いとしたサッカーが出来ない時間帯が多くあり、まだまだ課題が残る試合でした。 上手い出来ない時間帯でも選手達は辛抱強く戦ってくれましたし、粘り強く勝ち点を積み上げる試合が出来ていることは成長している部分だと思います。 前期リーグ戦も残り3試合となりましたが、チーム目標を達成する為に先を見る事なく目の前の1試合に集中して最善の準備に努めたいと思います。 今節もスタジアムから沢山のご声援を贈っていただきありがとうございました。また、試合運営にご尽力いただいた皆様にご挨拶申し上げます。



節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
7	NIFS KANOYA FC	H	○4-0	<p>7節はNifs KANOYA FCと対戦しました。</p> <p>前半からゲームのテンポが上がらずに目指していた試合内容やゲーム展開には出来ませんでした。粘り強く戦いながら4得点を奪い、4-0で勝利する事が出来ました。</p> <p>4節の勝利以降は連勝を重ねられていますが、難しい時間帯でも粘り強く戦えるようになってきているのが要因と思います。</p> <p>しかし、試合内容はもっと改善が必要であると捉えていますのでトレーニングで向上を図ります。</p> <p>次節はヴェロスクロノス都農との重要な1戦ですので、1週間最善の準備をして臨みたいと思います。</p> <p>最後になりましたが会場設営や試合運営にご尽力頂いた皆様に感謝申し上げます。また、会場では沢山のご声援を頂きありがとうございました。</p>
8	ヴェロスクロノス都農	H	△2-2	<p>8節は首位を走るヴェロスクロノス都農と対戦し、2-2の引き分けに終わりました。</p> <p>勝ち点差が5ポイント開いていたので、勝利して後期リーグで自力優勝を目指せる状況に持ち込みたかったのですが、非常に残念な結果となりました。</p> <p>しかし、この悔しさを忘れることなく優勝出来ると信じて目の前の1戦に勝ち続けることにフォーカスしたいと思います。</p> <p>土日連戦で迎える9節は板付FCと対戦しました。</p>
9	板付FC	H	○2-1	<p>なかなか先制点を奪えない中で後半に失点を許し、非常に難しい状況でしたが、ギリギリのところ逆転に成功し、2-1で勝利する事が出来ました。</p> <p>前期リーグを象徴するような試合となり、チームとしてもっと成長しなければいけないと強く感じました。</p> <p>鹿児島での集中開催にご尽力頂いた皆様に感謝申し上げます。また、沢山のご声援をありがとうございました。</p>
10	日本製鉄大分	A	○5-0	<p>10節、11節は大分で土日連戦となる集中開催でした。</p> <p>10節は日本製鉄大分と対戦し5-0で勝利することが出来ました。</p> <p>雨の影響でピッチコンディションが悪い中での試合となりましたが、選手がチームとしての戦い方を意識しながら戦ってくれたと思います。</p> <p>11節は川副クラブと対戦し2-0で勝利しました。</p>
11	川副クラブ	H	○2-0	<p>この試合も雨と風の影響を受け、ピッチコンディションも悪い中でのゲームとなり、前半から攻撃に停滞感があり中々得点を奪うことが出来ませんでした。</p> <p>もっと攻撃の精度を高めて圧倒する力をつけたいといけません。</p> <p>守備面や攻守の切替の速さにおいても課題が残る2試合でしたので修正したいと思います。</p> <p>悪天候の中、沢山のご声援をありがとうございました。また、試合開催にご尽力頂いた皆様に感謝申し上げます。</p>
12	KMGホールディングス	A	○2-0	<p>12節はアウェーでKMGホールディングスと対戦しました。</p> <p>前期の対戦で敗戦を喫しており、なんとしてでも勝ちたい試合でした。</p> <p>結果として守備を固める相手に対して苦戦しましたが、セットプレーから2得点を奪い2-0で勝利する事が出来ました。</p> <p>辛抱強く戦い、無失点に抑えて手堅く勝ち切れたことは前期から成長出来ている部分だと思います。</p> <p>引いた相手を崩し切るにはまだまだ課題が残りますので少しずつでも改善して、チーム力を高めなければいけません。</p> <p>次節に向けて最大限の準備をして逆転優勝を手繰り寄せられるよう1戦必勝で戦います。本日も運営にご尽力頂いた皆様に感謝申し上げます。</p>
13	FC延岡AGATA	A	●1-2	<p>13節はFC延岡AGATAと対戦しました。</p> <p>首位と勝ち点差が5ポイント離れている中で勝利以外の結果に終われば優勝が大きく遠のく1戦でした。</p> <p>結果として前半に先制を許し、後半に同点に追いつきましたが90分に失点を喫し、1-2で敗れました。</p> <p>選手たちは酷暑の中で90分走り切ってくれましたが、勝ちに結びつけることが出来ませんでした。</p> <p>まだまだチームとして力不足な部分が多々あり、もっと細部に渡って突き詰めていかなければなりません。</p> <p>リーグ優勝の可能性がなくなった訳ではありませんし、目標としているJFL昇格が途絶えた訳ではありませんので、チーム力の強化に努め、1戦1戦を大切に戦います。</p> <p>本日も試合開催にご尽力頂いた皆様に感謝申し上げます。</p>



節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
14	海邦銀行 S C	A	○ 5 - 0	<p>今節は海邦銀行と対戦し、5 - 0で勝利することができました。</p> <p>まずは沖縄の酷暑の中で選手たちがしっかりと90分間戦ってくれました。</p> <p>ただ攻守においてもっと精度を上げて、より強い相手に対しても安定して勝てるだけの力をつけていかないと感じています。</p> <p>良い部分は継続して、足りない部分を改善出来るようにトレーニングを続けます。</p> <p>リーグ戦も残り4試合となりましたが、一喜一憂せずに目の前の1戦に勝利出来るよう次節も全力を尽くします。本日も試合運営にご尽力頂いた皆様に感謝申し上げます。</p>
15	Brew KASHIMA	H	○ 7 - 1	<p>今節はBrew Kashimaと対戦し、7 - 1で勝利しました。</p> <p>ホーム最終戦ということでクラブ関係者のご尽力により沢山の方々にお越し頂いた中で勝利を届けることが出来て良かったです。</p> <p>試合内容も良くなってきていますし、課題に対して選手たちが意識的に取り組んでくれていると感じます。</p> <p>今後はさらに精度を上げて、もっと質の高いサッカーが強い相手に対しても出来るようにしたいです。</p> <p>軽率な判断から失点を許してしまったことは改善しなければいけませんし、絶対に無失点で90分を終えられるチームにならなければいけません。</p> <p>次節は中断前の最後のゲームとなるので、気を緩めることなく最善の準備をして臨みたいと思います。</p> <p>今節も試合運営に携わって頂いた皆様に感謝申し上げます。また、沢山のご来場とご声援をありがとうございました。</p>
16	NIFS KANOYA FC	A	△ 1 - 1	<p>16節はNIFS KANOYA FCと対戦し、1 - 1の引き分けに終わりました。</p> <p>まずは目標にしていた優勝を逃し、都農との勝ち点も大きく離れてしまっている現状に対して非常に悔しい気持ちでいっぱいです。</p> <p>今日のゲームは下位に苦しみ残留争いをする相手に対して、しっかりと勝ちきらないといけない試合でしたが、得点も1点しか奪えず、PKによる失点から勝ち点3を落とす結果となりました。</p> <p>直近の試合で攻撃面で改善傾向にありましたが、今節ではピッチコンディションの影響があったにせよ物足りない内容でした。</p> <p>ただし、決定機は幾つかあったので、そこはしっかりと仕留めないといけません。</p> <p>守備面ではカウンターを受けたり、クロスから危ない場面を作られる事もあったので改善が必要です。</p> <p>この試合の結果は改めて自分達はまだまだ足りないということを示していると思うので、九州社会人選手権に向けて1ヶ月間、しっかりと練習に励みたいと思います。</p> <p>今節も試合運営にご尽力頂いた皆様に感謝申し上げます。また、沢山のご声援をありがとうございました。</p>
17	ヴェロスクロノス都農	A	○ 2 - 1	<p>17節、18節とリーグ運営にご尽力頂いた皆さまに感謝申し上げます。</p> <p>試合は17節で優勝が決まっているヴェロスクロノス都農に2 - 1で勝利し、最終節は板付 F Cに9 - 1のスコアで勝利することが出来ました。</p> <p>まずはクラブとして都農から初勝利を奪えて嬉しく思います。ただし、まだまだチーム力を高めないといけないと感じる試合でもありました。</p> <p>板付 F Cとの試合では大量得点を奪えて練習で取り組んでいることが形になってきていると感じました。</p>
18	板付 F C	A	○ 9 - 1	<p>セットプレーからの失点はチームとしての甘さであり、全国社会人選手権に向けて改善しなければいけません。</p> <p>リーグ戦を通して優勝したヴェロスクロノス都農が安定して高いパフォーマンスを発揮し優勝に値したと思います。</p> <p>自分たちは沢山のミスを重ねて優勝を逃してしまいましたが、まだ J F L 昇格への道が途絶えた訳ではないので、リーグ運営を糧にして目標達成に繋がりたいと思います。</p> <p>宮崎での集中開催も沢山のご声援ありがとうございました。</p>